

さとう ゆみ

きらめく未来づくり通信

2017年4月発行 NO. 29 ～3月議会報告～

〒480-1157長久手市桜作708

TEL & FAX/0561-76-7811

携帯/090-5863-9971

E-mail/info@satoyumi.net

☆さとうゆみ議会報告会☆

6/10(土)14時～16時

長久手交流プラザ1階



長久手の平成29年度予算の特徴は？

3月議会で新年度予算を審議

リモへの支援金が一区切りついたことと、公園西駅周辺土地区画整理事業へ投入する費用が減ったことから支出が減少した部分もありますが、新年度も文化の家大規模改修や北小学校校舎増築などの大きな支出があります。小学校区単位のまちづくり協議会への交付金、市役所に新たに弁護士を配置することの妥当性が審議過程で大きく取り上げられました。これまで80歳から5歳刻みの年と、100歳以上の方に贈ってきた敬老金は、88歳、100歳の節目に限って出されるという減額も含まれています。自治基本条例策定事業には6年目の、幸せのモノづくり事業には5年目の予算がついていますが、あまりにも時間がかかりすぎていると感じます。



ふるさと納税で個人市民税に打撃、法人市民税も減

長久手市は人口が増加しており、個人市民税は平成26年度前年度比4.0%増、平成27年度前年度比7.8%増、平成28年度前年度比4.8%増の予算でしたが、新年度は0.7%増のみの見込みです。これは、ふるさと納税による控除が拡大したためです。法人市民税は、上位約20社の減収により、前年度比10.3%減の見込みです。大型商業施設の開業により固定資産税は前年度比6.0%増で、市税全体では2.5%増加しています。

【市税収入の見込み】

税目	平成29年度	平成28年度	増減率
個人市民税	46億668万円	45億7354万円	0.7
法人市民税	5億753万円	5億6551万円	-10.3
固定資産税	44億7338万円	42億1880万円	6.0
都市計画税	7億4384万円	7億1751万円	3.7
市たばこ税	3億2397万円	3億2397万円	0.0
軽自動車税	6797万円	6585万円	3.2
合計	107億2340万円	104億6520万円	2.5

平成29年度も急速に姿を変えていく長久手

現在、市内で3つの区画整理事業(長久手中央、公園西駅周辺、下山)が進行中で、東部では民間の宅地開発も進んでおり、この先さらに人口が増えていきます。平成29年秋には北欧の家具店「イケア」がオープンし、さらなる渋滞も心配されます。急速に姿を変えていくまちにしっかりと対応する行政になっているか、私さとうゆみは議員として状況を見ていきます。



どうなる？長久手市役所庁舎の建て替え

市役所庁舎は築50年が経過し、老朽化と事務スペースの不足から、新庁舎に建て替えるための基本構想が作成されました。作成を委託したコンサルタント会社は今の市役所の北側に建てる構想を出してきましたが、「市街化調整区域に新たに庁舎は建てられない」という法改正を見落としており、実際にはできないものでした。コンサルタント会社が作り直したものは、A案B案どちらも市役所の建て替え場所が今の西庁舎から生きがいセンターまでの場所となっています。基本構想を具体化する基本計画も平成28年度に作成されました。そのような状況の中、前回の12月議会にて市長が「ひとつの小学校区単位に役所があってもよいのではないか、鉄筋ではなく木造で各地域に造ってもよいのではないか、市民と一緒にこれから考える」と基本構想、基本計画と整合性のない発言をしたため、私はこの先どうなるかについて今議会の一般質問で問いました。



Qさとう

約370万円かけて基本構想、基本計画を作成したが、新年度の関連予算は12万円のみである。どのように進めるのか。

A総務部次長

コーディネーターに入ってもらい、市庁舎建て替えの中身や方法を市民の方々と一緒に考えていく。

Qさとう

建て替えは50億円ほどかかるもので、どちらへ向かうか分からない議論を市民に任せることに不安を感じるが、市長は責任を持って毎回入るべきではないか。

A市長

毎回入るといふ前に市民の皆さんに「役所まで歩いて来れるのか」「小さいところに造ってよいのか」聞かなければならないと思う。市のあり方や総合計画も含めてもっとも話を聞こうと思う。

Qさとう

基本構想の配置図には体育館が入っていたが、基本計画では体育館が消えた。どうなっているのか。

Aくらし文化部次長

体育館は個別の計画として進めるが、具体化するには庁舎建て替えと整合性を図る必要がある。

Qさとう

市街化区域であればコンサルタント会社が当初提示した案はできたが、市街化区域に編入は考えていたか。

A副市長

基本構想を作成した段階では、調整区域で何ができるのかを議論した。時間をかけられるのであれば、どちらが合理的か議論する必要があると思う。市役所が調整区域にあるのはあまりよいことではないので、できれば市街化区域に編入した形でストーリーが組めれば一番よいのかなと思う。

～さとうゆみの考え～

市の計画性のなさが露呈しています。市長は「市民に決めていただく」と言いますが、市職員がプロの視点でデメリット、メリットを提示した上で市民と結論を出すことを求めます。

小学生の放課後の居場所の拡充を

Qさとう 平成29年4月の各児童クラブの待機児童は何人か。

A福祉部長 南12人、下山28人、長久手21人、市が洞26人の合計87人である。

Qさとう 一番困るのは夏休みである。長期休暇中のみの児童クラブも別途設置すべきではないか。

A福祉部長 追加で預かることができるか検討したい。

Qさとう 放課後子ども教室は、なぜ平成29年度も新たに開設できないか。

A福祉部長 北小学校では平成31年4月に開設予定である。長久手小学校と市が洞小学校では空きスペースがないため教育委員会と協議している。

受動喫煙防止の施策強化を

Qさとう 愛知県下では瀬戸市、尾張旭市、岩倉市、幸田町などが市庁舎をはじめすべての公共施設を敷地内全面禁煙としているが、本市の状況はどのようか。

A総務部次長 3分の2の40施設を敷地内全面禁煙としており、3分の1の施設では施設内禁煙としている。

Qさとう 市役所庁舎の脇でたばこを吸っている人がいるが近くを人が行きかうので、分煙ボックスを設置すべきではないか。

A福祉部長 今のところ考えていない。

Qさとう 受動喫煙防止条例や受動喫煙防止対策ガイドラインを制定してはどうか。

A福祉部長 今後の施策の参考とする。

収支は合うのか？市営卯塚墓園

市は、12億円で墓園用地を取得し、平成27年度から販売を開始しました。この2年間、市が当初予定したように売れておらず、一般会計から多額の繰り入れを行っています。最終的に墓園利用者だけで事業費をまかなう受益者負担を原則とするという市の計画ですが、成り立つのでしょうか。



平成29年度の予算では、芝生墓所永年使用30区画(1区画100万円)、芝生墓所10年使用10区画(1区画40万円)、樹木型合葬式墓所永年250体(1体15万円)を販売するとしています。一年を通して状況を確認していきます。

平成29年4月新たな長湫北保育園が開園



老朽化と子育て世代の増加に対応するため、鴨田地内に長湫北保育園が移設新築されました。建設費は4億5036万円です。定員は、これまでの136人から266人になりました。大幅な定員拡大をしましたが、新年度も待機児童が13人出ており、待機児童ゼロには至りませんでした。

～さとうゆみの考え～

1年前にも「児童クラブに入れず困っている」という市民の声が届きましたが、今年もまた届きました。近年、保育園の受け入れ人数を大幅に増やしているため、小学生に上がったときの放課後の居場所も同時に拡充する必要がありますが、十分になされていません。小学生に上がると働く親が壁にぶつかるという現状は変えなければなりません。

県下に長期休暇中のみの児童クラブを別途設置しているまちがいくつかあります。本市においても需要があると考えます。放課後子ども教室については、平成31年度までに全小学校に開設する予定としていますが、長久手小学校と市が洞小学校はこの先も空きスペースができる見込みがないため、実施に向けて踏み込んだ議論をすべきです。

～さとうゆみの考え～

タバコの煙は、タバコを吸う人が直接吸い込む主流煙と、火のついた先から立ち上る副流煙に分かれます。副流煙には、主流煙に比べてニコチンが2.8倍、タールが3.4倍、一酸化炭素が4.7倍含まれており、健康に悪影響を及ぼします。WHO(世界保健機関)から日本の受動喫煙防止策は「世界最低レベル」と指摘され、東京オリンピック、パラリンピック開催に向けて国会でも議論が進められています。

市内の3分の1の公共施設では市が灰皿を設置していますが、副流煙は約17m飛ぶことから、受動喫煙防止の環境整備を求めます。受動喫煙防止ガイドラインを制定するなどして、市民や市内事業者の協力を得ることも大切だと考えます。

市施行の区画整理事業ふくらむ事業費

リコモ公園西駅周辺で市施行の区画整理事業が進められています。調整池は想定外の湧水によりり面崩壊の危険が出たなどの理由で、横断歩道橋は地盤が固くて工法の変更が必要という理由で、大幅な増額の契約変更が行われています。



○平成27年度1号調整池整備工事請負契約の変更
変更前2億850万4800円→変更後2億9302万6680円

○平成27年度2号調整池整備工事請負契約の変更
変更前1億9781万7120円→変更後2億414万4840円

○平成28年度1号調整池整備工事請負契約の変更
変更前1億9177万3440円→変更後2億2515万6240円

○横断歩道橋新設工事請負契約の変更
変更前5億5080万円→変更後5億6059万8840円

他に、コンクリートガラの撤去に8600万円増額などもあります。市施行の区画整理事業で多額の税金が投入されているため、進捗状況をよく確認していきます。